



2019年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年6月4日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4627 URL http://www.natoco.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285
 四半期報告書提出予定日 2019年6月14日 配当支払開始予定日 2019年7月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第2四半期の連結業績（2018年11月1日～2019年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第2四半期	8,814	8.2	747	7.7	793	8.4	502	△4.7
2018年10月期第2四半期	8,143	8.5	694	6.7	732	2.5	526	15.5

(注) 包括利益 2019年10月期第2四半期 549百万円 (5.0%) 2018年10月期第2四半期 523百万円 (△10.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第2四半期	66.58	—
2018年10月期第2四半期	69.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第2四半期	23,204	18,120	78.1
2018年10月期	22,856	17,722	77.5

(参考) 自己資本 2019年10月期第2四半期 18,120百万円 2018年10月期 17,722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期	—	16.00	—	20.00	36.00
2019年10月期	—	18.00	—	—	—
2019年10月期（予想）	—	—	—	22.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年10月期の連結業績予想（2018年11月1日～2019年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	6.3	1,570	6.7	1,600	9.7	1,070	5.4	141.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）NATOCO PAINT (THAILAND) CO., LTD.、除外 1社 （社名）
（注）詳細は、添付資料P9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年10月期 2Q	8,144,400株	2018年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2019年10月期 2Q	600,923株	2018年10月期	600,923株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年10月期 2Q	7,543,477株	2018年10月期 2Q	7,543,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（日付の表示変更について）

「2019年10月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年11月1日～2019年4月30日)における世界経済は、米中貿易摩擦や中国の景気減速に加え、英国のEU(欧州連合)離脱問題の動向等が懸念され、総じて減速傾向が強まりました。一方、わが国経済は、世界経済減速の影響を受けた外需の低迷で、企業収益が弱含みとなり、景況感に陰りが見られました。

このような状況のもと、当社グループは独自性のある高機能性製品や環境対応型製品の開発を行うとともに、販路拡大に向け国内外で営業活動を推進してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,814百万円(前年同期比8.2%増)、営業利益747百万円(前年同期比7.7%増)、経常利益793百万円(前年同期比8.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益502百万円(前年同期比4.7%減)となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①塗料事業

金属用塗料分野では、工作機械向け塗料「スーパーワン/Super One®」、環境対応の粉体塗料の採用が増え、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。建材用塗料分野では、直近の新設住宅着工数が前年より伸びたことにより需要が増大し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。利益につきましては、原材料価格の高騰の影響を受け減少いたしました。

その結果、塗料事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は5,445百万円(前年同期比5.7%増)、セグメント利益は589百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

②ファインケミカル事業

自動車内装向けコーティング剤が堅調に推移したことやUV硬化型コーティング剤が電子機器やスマホアクセサリーへ採用されたことで、売上高及び利益は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

その結果、ファインケミカル事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は1,208百万円(前年同期比23.4%増)、セグメント利益は340百万円(前年同期比76.8%増)となりました。

③シンナー事業

既存ユーザーへの販売量が順調に伸び、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。利益につきましては、売上高増に加え、新工場の減価償却費の負担が軽減したことにより前年同期に比べ増加いたしました。

その結果、シンナー事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は2,160百万円(前年同期比7.4%増)、セグメント利益は116百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は16,514百万円となり、前連結会計年度末に比べ384百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が102百万円減少したものの、現金及び預金が66百万円、原材料及び貯蔵品が55百万円、その他流動資産が351百万円増加したことによるものであります。固定資産は6,690百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が23百万円増加したものの、有形固定資産が54百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は23,204百万円となり、前連結会計年度末に比べ348百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,389百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が98百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が152百万円減少したことによるものであります。固定負債は694百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が7百万円、繰延税金負債が3百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,083百万円となり、前連結会計年度末に比べ50百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は18,120百万円となり、前連結会計年度末に比べ398百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を502百万円計上した一方で、配当金の支払150百万円があったことと、その他有価証券評価差額金が15百万円、為替換算調整勘定が29百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.1%(前連結会計年度末は77.5%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ60百万円増加し、6,992百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は874百万円(前年同期は663百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益784百万円、減価償却費296百万円、売上債権の減少63百万円による資金の増加と、仕入債務の減少135百万円、法人税等の支払177百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は652百万円(前年同期は232百万円の支出)となりました。これは主に資金運用における定期預金の払戻、有価証券の償還及び信託受益権の売却による収入3,928百万円による資金の増加と有形固定資産の取得による支出235百万円、定期預金の預入、有価証券の取得及び信託受益権の取得による支出4,334百万円による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は152百万円(前年同期は137百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払150百万円による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月期の連結業績予想につきましては、2018年12月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,208,891	7,275,143
受取手形及び売掛金	5,350,196	5,247,928
電子記録債権	305,119	349,755
有価証券	900,000	900,000
商品及び製品	1,192,114	1,186,316
仕掛品	36,933	11,808
原材料及び貯蔵品	636,884	692,498
その他	505,284	856,426
貸倒引当金	△5,744	△5,735
流動資産合計	16,129,679	16,514,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,707,512	2,704,474
機械装置及び運搬具(純額)	1,259,656	1,163,058
土地	1,737,249	1,737,249
その他(純額)	181,660	227,252
有形固定資産合計	5,886,078	5,832,034
無形固定資産	175,462	172,705
投資その他の資産		
投資有価証券	439,708	463,547
繰延税金資産	73,546	60,564
その他	153,165	162,526
貸倒引当金	△1,236	△740
投資その他の資産合計	665,183	685,897
固定資産合計	6,726,725	6,690,637
資産合計	22,856,405	23,204,780
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,164,980	3,012,487
電子記録債務	—	17,496
未払法人税等	179,512	278,496
賞与引当金	249,858	229,784
役員賞与引当金	36,800	17,900
その他	821,603	833,373
流動負債合計	4,452,755	4,389,538
固定負債		
繰延税金負債	5,744	9,701
役員退職慰労引当金	304,945	312,599
退職給付に係る負債	165,625	160,489
その他	204,867	211,552
固定負債合計	681,182	694,343
負債合計	5,133,938	5,083,881

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,316,538	3,316,538
利益剰余金	12,676,948	13,028,308
自己株式	△516,255	△516,255
株主資本合計	17,103,571	17,454,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176,286	192,052
為替換算調整勘定	459,771	489,310
退職給付に係る調整累計額	△17,162	△15,394
その他の包括利益累計額合計	618,895	665,968
非支配株主持分	—	—
純資産合計	17,722,466	18,120,898
負債純資産合計	22,856,405	23,204,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
売上高	8,143,339	8,814,362
売上原価	6,055,765	6,618,935
売上総利益	2,087,574	2,195,427
販売費及び一般管理費	1,392,921	1,447,593
営業利益	694,653	747,833
営業外収益		
受取利息	1,563	1,968
受取配当金	6,037	6,064
貸倒引当金戻入額	505	62
為替差益	12,845	23,491
物品売却益	9,295	11,189
その他	13,228	9,180
営業外収益合計	43,475	51,957
営業外費用		
支払利息	7	7
売上割引	5,833	5,997
その他	155	434
営業外費用合計	5,995	6,440
経常利益	732,132	793,350
特別利益		
固定資産売却益	4,596	68
補助金収入	40,954	—
特別利益合計	45,550	68
特別損失		
固定資産処分損	1,090	9,021
固定資産圧縮損	34,960	—
特別損失合計	36,051	9,021
税金等調整前四半期純利益	741,631	784,397
法人税、住民税及び事業税	201,085	273,154
法人税等調整額	13,782	9,014
法人税等合計	214,868	282,168
四半期純利益	526,763	502,229
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	526,763	502,229

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
四半期純利益	526,763	502,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,339	15,765
為替換算調整勘定	18,067	29,538
退職給付に係る調整額	564	1,767
その他の包括利益合計	△3,706	47,072
四半期包括利益	523,056	549,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	523,056	549,301
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	741,631	784,397
減価償却費	314,171	296,037
固定資産圧縮損	34,960	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△505	△505
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,646	△2,607
受取利息及び受取配当金	△7,600	△8,033
支払利息	7	7
固定資産処分損益 (△は益)	1,090	9,021
固定資産売却損益 (△は益)	△4,596	△68
為替差損益 (△は益)	△14,259	△8,358
売上債権の増減額 (△は増加)	158,691	63,539
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△231,627	△14,237
仕入債務の増減額 (△は減少)	△42,629	△135,443
補助金収入	△40,954	—
その他	103,435	54,519
小計	1,007,170	1,038,267
利息及び配当金の受取額	7,574	8,007
利息の支払額	△7	△7
法人税等の還付額	—	5,920
法人税等の支払額	△351,619	△177,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	663,117	874,804
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△72,800	△134,800
定期預金の払戻による収入	78,800	128,800
有価証券の取得による支出	△2,500,000	△2,600,000
有価証券の償還による収入	2,440,465	2,600,000
信託受益権の取得による支出	△700,000	△1,600,000
信託受益権の売却による収入	700,057	1,200,000
有形固定資産の取得による支出	△218,027	△235,345
有形固定資産の売却による収入	4,615	68
無形固定資産の取得による支出	△3,591	△7,904
投資有価証券の取得による支出	△1,020	△1,079
差入保証金の差入による支出	△479	△933
差入保証金の回収による収入	532	893
補助金の受取額	40,954	—
その他	△1,862	△1,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	△232,355	△652,163
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△135,555	△150,712
その他	△1,843	△1,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137,399	△152,177
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,172	△10,210
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	296,535	60,252
現金及び現金同等物の期首残高	5,995,945	6,931,891
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,292,481	6,992,143

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第2四半期連結会計期間において、NATOCO PAINT (THAILAND) CO., LTD. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、NATOCO PAINT (THAILAND) CO., LTD. は当社の特定子会社に該当しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年11月1日 至2018年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,153,470	979,105	2,010,763	8,143,339	—	8,143,339
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,716	4,367	152,131	176,214	△176,214	—
計	5,173,186	983,472	2,162,895	8,319,554	△176,214	8,143,339
セグメント利益	673,212	192,367	114,173	979,752	△285,099	694,653

(注) 1. セグメント利益の調整額△285,099千円は、セグメント間取引消去16,082千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△301,181千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年11月1日 至2019年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,445,413	1,208,575	2,160,373	8,814,362	—	8,814,362
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,860	6,027	171,246	183,133	△183,133	—
計	5,451,273	1,214,603	2,331,619	8,997,496	△183,133	8,814,362
セグメント利益	589,245	340,141	116,364	1,045,752	△297,919	747,833

(注) 1. セグメント利益の調整額△297,919千円は、セグメント間取引消去14,466千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△312,385千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。